

積算参考資料

工事名：開運橋修繕工事

(市道 8－2 号線/飯能市大字下名栗地内)

この「積算参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、飯能市建設工事請負契約約款第 1 条にいう設計図書ではない。したがって「積算参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、請負者は、施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について請負者の責任において定めるものとする。

なお、この「積算参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

飯能市建設部道路建設課

工事名：開運橋修繕工事

市道8-2号線/飯能市大字下名栗地内

【標準様式】

積算数量一覧表

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数値	設計数量	積算数量	日数・ 人数等	摘 要
橋梁保全工事	舗装工	舗装打換え工	舗装版切断 (Co)	Co舗装版、15cm以下	m	1	8.8	9		
			舗装版切断 (As)	As舗装版、15cm以下	m	1	16.3	16		
			構造物とりこわし工	コンクリートはつり、人力積込	m2	1	3.9	4		
			舗装版破砕(As)	無し、不要、15cm以下	m2	1	16.4	16		
			接着剤塗布工	施工費のみ	m2	1	3.9	4		
			接着剤	打ち継ぎ用 エポキシ樹脂系	kg	1	4.7	5		
			コンクリート人力打設	人力打設	m3	0.1	0.19	0.2		
			不陸整正	RC-40	m2	1	16.4	16		
			アスファルト舗装	再生密粒度アスコン(13)	m2	1	16.4	16		
	橋梁付属物工	伸縮継手工	橋梁用伸縮継手装置設置工 伸縮量20mm	補修、普通型、1車線相当	m	1	4.1	4		
			橋梁用伸縮継手装置設置工 伸縮量40mm	補修、普通型、1車線相当	m	1	4.1	4		
			桶型2次止水材 施工費	伸縮量20/40mm	m	1	8.1	8		
			伸縮装置設置 材料費		式	1	1.0	1		
		橋座排水工	チップング	(ブラケット背面部)5.9m2	式	1	1.0	1		
			無収縮モルタル工	[極小規模] (支承取替工)0.18m ³	式	1	1.0	1		
			接着剤塗布工	施工費のみ	m2	1	5.9	6		
			接着剤	打ち継ぎ用 エポキシ樹脂系	kg	1	7.0	7		
		水切り工	橋梁用水切り材 施工費	制約無、接着剤固定式、床版下面	m	1	55.8	56		
			橋梁用水切り材 材料費	20×25×1000mm 接着剤、取付け台含む	m	1	55.8	56		
		橋梁用防護柵工	嵩上げ高欄 施工費	アンカー穴穿孔含む	m	1	55.8	56		
			嵩上げ高欄 材料費		式	1	1.0	1		
	橋梁補修工	ひび割れ補修工	低圧注入工法	25m未満	構造物	1	1.0	1		

		断面修復工	左官工法	有り、0.1m3以上	構造物	1	1.0	1		
		表面被覆工	下地処理工	時間的制約無 高所作業車無	m2	1	114.2	114		
			含浸材散布工	時間的制約無 高所作業車無	m2	1	114.2	114		
	現場塗装工	橋梁塗装工	素地調整	素地調整 3種ケレンA	m2	1	16.7	17		
			下塗	弱溶剤形変性エポキシ 下塗 はけローラー1層 鋼材露出部	m2	1	5.0	5		
			下塗(2層)	弱溶剤形変性エポキシ 下塗 はけローラー2層	m2	1	16.7	17		
			中層	弱溶剤形ふっ素樹脂 中塗 はけローラー 淡彩	m2	1	16.7	17		
			上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂 上塗 はけローラー 淡彩	m2	1	16.7	17		
	区画線工	区画線工	溶融式区画線	無し、溶融式手動	m	1	4.0	4		
	構造物撤去工	運搬処理工	殻運搬(Co)	制約あり、人力	m3	0.1	0.46	0.5		
			殻運搬(As)	破砕、必要、無	m3	0.1	0.82	0.8		
			殻運搬(濁水)	中間処理後、最終処分場に搬入 〔焼却又は溶融含ます〕	式	1	1.0	1	0.02m3	
	仮設工	足場工	足場	吊足場	式	1	1.0	1	31日 (1.0月)	参考
			足場・防護	シート、1回	式	1	1.0	1	0.5月以下	参考
【交通誘導警備員】	【交通誘導警備員】	【交通誘導警備員】	交通誘導警備員B		式	1	1.0	1	昼間50人	参考
間接工事費積上げ分	共通仮設費(積分)	技術管理費	鉄筋探査	下向き	式	1	1.0	1		

数量計算書
舗装打換え工

数量計算書

開運橋

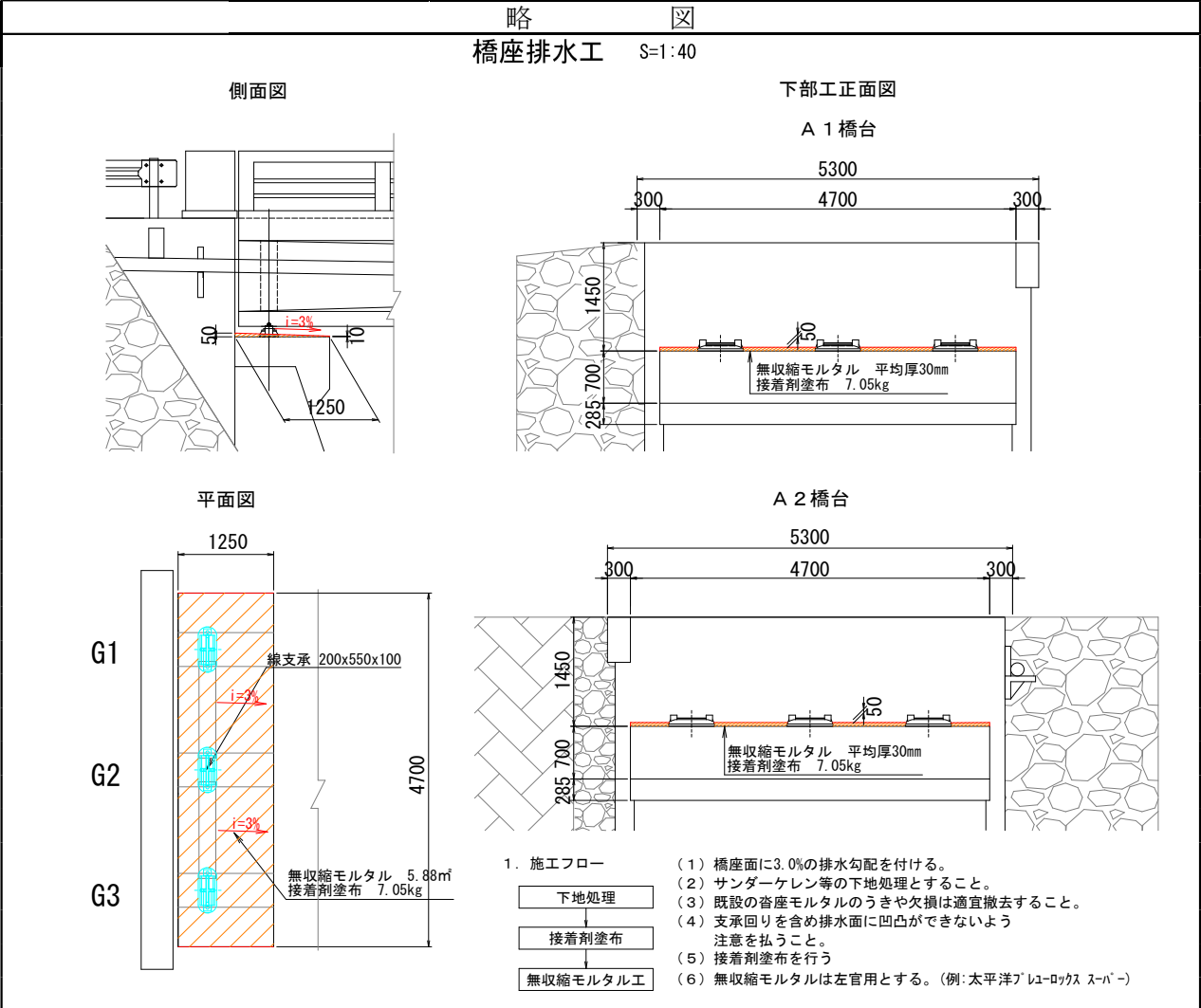
略 図

橋面舗装構成図

1. 根拠図

種 別	算 式				計
舗装打換え工				=	1 式
舗装版切断 (コンクリート舗装, 10cm以下)	8.000	+	0.800	=	8.800 m
舗装版切断 (アスファルト舗装, 10cm以下)	8.016	+	8.309	=	16.325 m
濁水処理量の算定 (舗装版切断厚: 5cm)	16.325m × 0.130m3 ÷ 100m				= 0.021 m3
舗装撤去 (コンクリート舗装, 10cm以下)	3.840	+	0.040	=	3.880 m ²
	舗装厚 5	cm		=	0.194 m ³
				=	0.446 t
舗装撤去 (アスファルト舗装, 10cm以下)	8.013	+	8.465	=	16.478 m ²
	舗装厚 5	cm		=	0.824 m ³
				=	1.895 t
接着剤塗布	3.840	+	0.040	=	3.880 m ²
	kg/m2				
接着剤	3.88	×	1.200	=	4.656 kg
コンクリート打設	0.192	+	0.002	=	0.194 m ³
密粒アスファルト (背面, t=50mm)					16.478 m ²
不陸整正 (RC-40, t=30mm)				=	16.478 m ²
区画線設置工 白実線15cm, 1.5mm	2.0	+	2.0	=	4.000 m

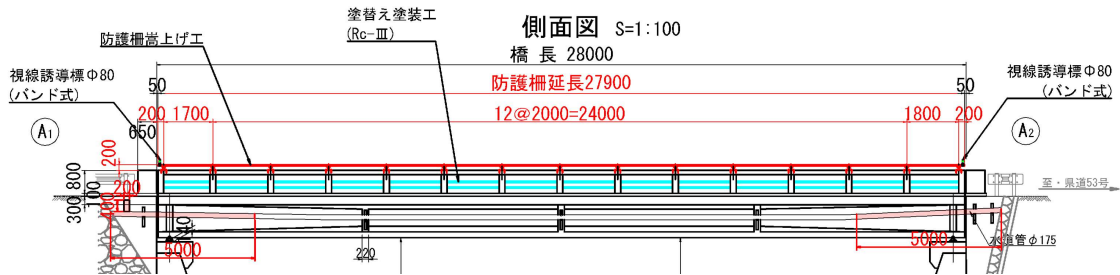
数量計算書 橋座排水工	数 量 計 算 書	開運橋
----------------	-----------	-----



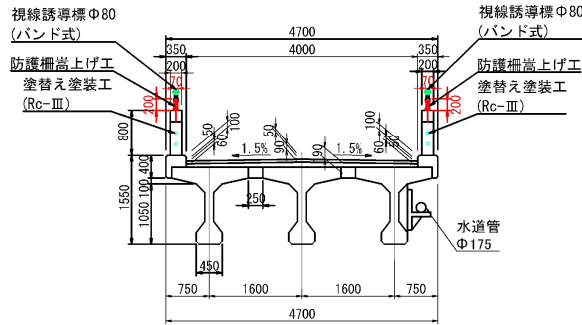
種 別	算 式		計
橋座排水工	モルタル左官工	A1, A2	= 2 基
1基当り数量			
下地処理	チッピング		
	1.25 × 4.70	=	5.88 m ²
モルタル左官工	インバート上塗り適用	=	5.88 m ²
接着剤散布工			5.88 m ²
無収縮モルタル	5.88 × (0.010 + 0.050) / 2	=	0.18 m ³
接着剤	5.88 × 1.200	=	7.05 kg

数量計算書 水切り工		数量計算書		開運橋	
略 図					
側面図 S=1:100 排水装置設置工 水切り工 水切り工延長 27900 橋 長 28000 桁 長 27900 支 間 27100 排水装置 1300 排水装置 1300 A1 A2 至・県道53号 水道管φ175 橋座排水工 入間川 50 650 400 800 1775 400 220 5200 4600 50 400					
水切り板設置工図 1000 15 15 20 水切り板詳細図 25 6 3 4 R 9 5 15 20 3 ③水切り材 ①水切り材 ②専用取付け台 ③接着剤 ①水切り材 ②専用取付け台 ③接着剤 ①水切り材 ②専用取付け台					
種 別		算 式			計
水切り工		27.900 + 27.900 =			55.800 m
水切り材		27.9 ÷ 1.0 + 27.9 ÷ 1.0 = 55.8 ∴56個 =			56.0 個

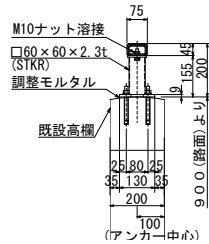
略 図



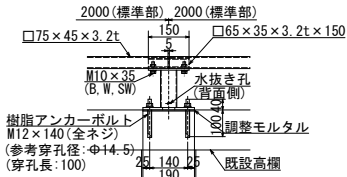
上部工標準断面図 S=1:50



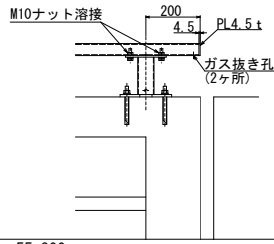
橋梁用防護柵



標準部



端部



嵩上げ高欄長	L= 55.800 m
端部処理	4ヶ所
ポスト総数量	30 本

種 別	算 式	計
高欄設置工		1 式
材料費	=	1 式
転落防止柵	(SP種・1本レール・H=200mm) 27.90 + 27.90 =	55.80 m
端部処理	A1, A2 各上下流 =	4 ヶ所
樹脂カプセル	4.0 × 15.0 + 4.0 × 15.0 =	120 本
施工費	=	1.00 式
嵩上げ高欄取付費 (アンカー穴工 含む)	=	55.80 m
	1辺 1辺 ポスト総数量	
鉄筋探索工 (間接、下向き)	0.100 × 0.100 × 30 =	0.30 m ²

数量計算書 断面修復工				数量計算書				開運橋	
略 図									
位置	No. 損傷形状	面積(㎡)	厚(m)	立積(㎡)	位置	No. 損傷形状	面積(㎡)	厚(m)	立積(㎡)
主桁	①0.05×0.2	0.010	0.04	0.0004	床版	②0.05×0.15×21	0.158	0.04	0.0063
	②0.2×0.1	0.020	0.04	0.0008		計	0.195		0.0078
	③0.2×0.1	0.020	0.04	0.0008	防護柵	①0.1×0.05×64	0.320	0.04	0.0128
	④0.05×0.05	0.003	0.04	0.0001		②0.1×0.05×41	0.205	0.04	0.0082
	⑤0.1×0.05	0.005	0.04	0.0002		③3.0×0.2	0.600	0.04	0.0240
	⑥0.15×0.2	0.030	0.04	0.0012		④4.0×0.2	0.800	0.04	0.0320
	⑦0.15×0.2	0.030	0.04	0.0012		⑤0.8×0.2	0.160	0.04	0.0064
	⑧0.05×0.05	0.003	0.04	0.0001		⑥0.10×0.15	0.015	0.04	0.0006
	⑨0.05×0.2	0.010	0.04	0.0004		⑦0.4×0.2	0.080	0.04	0.0032
	⑩0.05×0.1×3	0.015	0.04	0.0006		⑧0.3×0.2	0.060	0.04	0.0024
	⑪0.35×0.1	0.035	0.04	0.0014		⑨0.4×0.2	0.080	0.04	0.0032
	⑫0.05×0.05×2	0.005	0.04	0.0002		⑩0.5×0.2	0.100	0.04	0.0040
	⑬0.2×0.1	0.020	0.04	0.0008		⑪0.3×0.2	0.060	0.04	0.0024
	計	0.206		0.0082		⑫1.5×0.2	0.300	0.04	0.0120
床版	①0.05×0.15×5	0.038	0.04	0.0015	計	2.780		0.1120	

1. 概略図

コンクリート躯体

カッター切込:5mm

躯体:はつり

鉄筋:防錆剤塗布

ポリマーセメントモルタル

2. 施工フロー

はつり工

下地処理

鉄筋ケレン、防錆剤塗布

含浸材塗布

モルタル左官

研掃時に
うき等を発見

3. 鉄筋処理

(1)鉄筋の腐食が進行している場合は、鉄筋背面まではつり、錆落し後防錆剤塗布のこと。

(2)モルタルは鉄筋背面まで十分に充てんすること。
また、空隙の発生防止に留意のこと。

(3)鉄筋の腐食が軽微で背面まで至っていない場合は、鉄筋背面まではつらずに施工とする。

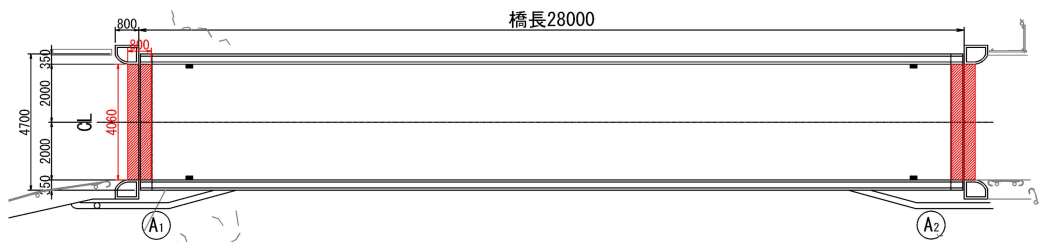
4. 浮き及び欠損部ははつり落す。
その際に周辺部はカッターで5mm程度切込むこと。

5. 施工範囲は可能な範囲で、矩形とする。

種 別	算 式			計
断面修復工(左官工, ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・防錆処理 含む, 施工規模 0.1m3以上)				
欠損深さは、現地計測から平均40mmとする。				= 1 構造物
1構造物当り	(0.0082 + 0.0078 + 0.1120 + 0.0171)			= 0.145 m ³
欠損深さ 修復深さ(5mmのカッター分)				
コンクリート断面修復材体積	0.145	÷ 0.040	× 0.045	= 0.163 m ³
コンクリート殻	0.163	－ 0.145		= 0.018 m ³
				= 0.042 t

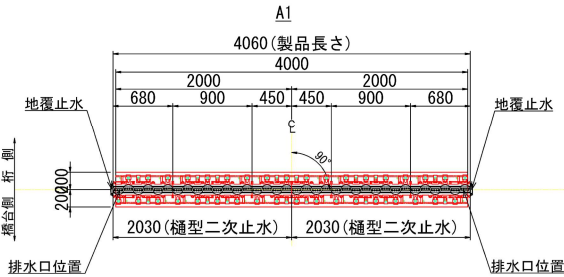
略 図

平面図

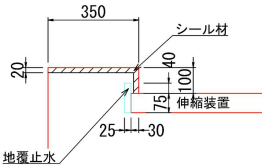


配置図 S=1:30

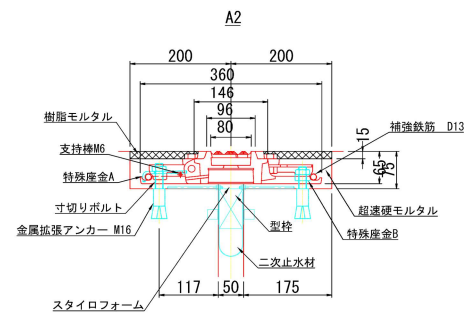
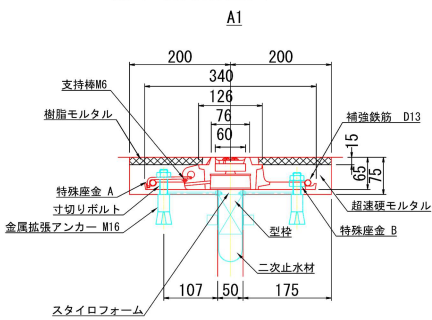
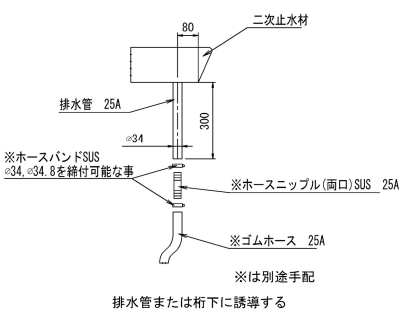
標準取付断面図 S=1:5



地覆部詳細図 S=1:10



排水口詳細図 S=1:10



品名	仕様・規格	単位	A1	A2	合計	備考
			車道用	車道用		
伸縮装置	HDJ-SCV20	m	4.060	—	4.060	鋳鉄製・荷重支持型(別途副資材必要) NETIS登録番号: QS-210051-A
	HDJ-SCV40	〃	—	4.060	4.060	
地覆止水	HDJ-JS C	個	2	2	4	(別途副資材必要)
二次止水(樋型)	HDJ-OP-R250	m	4.060	4.060	8.120	伸縮量20/40mm用(別途副資材必要)
補強鉄筋	2-D13×4.00	kg	7.96	7.96	15.92	0.995kg/m
金属拡張アンカー	M16	本	72	72	144	
寸切りボルト	M16	〃	72	72	144	
特殊座金A		個	16	16	32	
特殊座金B		〃	36	36	72	
支持棒	M6×500	本	12	12	24	
超速硬モルタル	σck=24N/mm ² 以上	m ³	0.085	0.085	0.170	
断面修復材	地覆止水埋め込み部	〃	0.004	0.005	0.009	
樹脂モルタル	ドローガード	〃	0.020	0.020	0.040	(別途副資材必要)

型式	規格	単位	A1	A2	合計	備考
			車道用	車道用		
HDJ-SCV20	定尺(L=900)	本	2	—	2	鋳鉄製・荷重支持型 NETIS登録番号: QS-210051-A
	端部(L=450)	〃	2	—	2	
	端部	〃	2	—	2	
HDJ-SCV40	定尺(L=900)	〃	—	2	2	
	端部(L=450)	〃	—	2	2	
	端部	〃	—	2	2	

[illegible]

数量計算書 表面被覆工		数 量 計 算 書		開運橋	
略 図					
表面含浸工 (シラン系) 下面 27900 4700 1600 750 CL ①A 上部工標準断面図 S=1:30 ②A					
4700 4000 350 200 800 1550 1050 100 400 70 437 212 50 100 50 190 150 850 水道管 Φ175 表面含浸工 (シラン系) 750 1600 1600 750 450 350 150 500 250 1.5% 90 60					
表面含浸工 (シラン系)					
塗装箇所		計算式		塗装面積 (㎡)	
①主桁外側		$(0.07+0.437+0.212+0.5+0.25+0.15+0.071+0.35) \times 2 \times 27.9 - (0.24 \times 0.6 \times 6)$		112.97㎡	
②横桁定着部		$(0.85+0.5) \times 0.15 \div 2 \times 6 \times 2$		1.22㎡	
		合計		114.19㎡	

種 別	算 式				計
表面被覆工(シラン系, Sクリートガード, 100㎡以上)	112.97	+	1.22	=	114.190 ㎡
1㎡当たり					
下地処理工	昼、100㎡以上、固定足場、制約なし				= 1.000 ㎡
含浸材塗布工	昼、100㎡以上、固定足場、制約なし				1.000 × 1 = 1.000 ㎡
表面含浸材					= 0.220 ℓ

数量計算書 塗装塗替工		数量計算書		開運橋																						
略 図																										
側面図 S=1:100 橋 長 28000 防護柵延長27900 12@2000=24000 ①高欄鋼管部 <table><tr><th>塗装箇所</th><th>計算式</th><th>塗装面積 (㎡)</th></tr><tr><td>直径0.05×π×延長1.6×4本</td><td></td><td>1.00㎡</td></tr><tr><td>直径0.05×π×延長1.7×4本</td><td></td><td>1.07㎡</td></tr><tr><td>直径0.05×π×延長1.8×48本</td><td></td><td>13.57㎡</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>15.64㎡</td></tr></table> 塗装え塗装工 (RC-Ⅲ) <table><tr><th>塗装箇所</th><th>計算式</th><th>塗装面積 (㎡)</th></tr><tr><td>①支承</td><td>(0.24×2面+0.6×2面)×0.1×6基</td><td>1.09㎡</td></tr></table> (1) 塗装色は、淡彩色(薄水色)とする。 管理者との協議の上で、最終的に決定とする。 (2) 素地調整は3種ケレンA(動力工具・手工具併用)とする。 (3) 下塗り1層目は錆ケレン面積とし30%と設定する。						塗装箇所	計算式	塗装面積 (㎡)	直径0.05×π×延長1.6×4本		1.00㎡	直径0.05×π×延長1.7×4本		1.07㎡	直径0.05×π×延長1.8×48本		13.57㎡	合計		15.64㎡	塗装箇所	計算式	塗装面積 (㎡)	①支承	(0.24×2面+0.6×2面)×0.1×6基	1.09㎡
塗装箇所	計算式	塗装面積 (㎡)																								
直径0.05×π×延長1.6×4本		1.00㎡																								
直径0.05×π×延長1.7×4本		1.07㎡																								
直径0.05×π×延長1.8×48本		13.57㎡																								
合計		15.64㎡																								
塗装箇所	計算式	塗装面積 (㎡)																								
①支承	(0.24×2面+0.6×2面)×0.1×6基	1.09㎡																								
種 別		算 式		計																						
塗替塗装工		15.64(防護柵)+1.09(支承)		=	16.73 ㎡																					
防護柵				=	15.64 ㎡																					
支承				=	1.09 ㎡																					
塗替塗装工(1㎡当り)																										
素地調整		素地調整 3種ケレンA		=	1.0 ㎡																					
下塗り		弱溶剤形変性エポキシ 下塗 はけローラー 1 層 鋼材露出部		=	0.3 ㎡																					
		16.7 × 0.30		=	5.02 ㎡																					
下塗り		弱溶剤形変性エポキシ 下塗 はけローラー 2 層		=	1.0 ㎡																					
中塗り塗布		弱溶剤形ふっ素樹脂 中塗 はけローラー 淡彩		=	1.0 ㎡																					
上塗り塗布		弱溶剤形ふっ素樹脂 上塗 はけローラー 淡彩		=	1.0 ㎡																					

数量計算書 撤去工		数量計算書	開運橋
種 別	算 式		計
撤去工 (Co殻、As殻、濁水)	=		1 式
撤去工 (コンクリート殻処分工 (無筋))	=		1 式
	(断面修復工) (伸縮継手工) (舗装打換え工)		
積込	0.018 + 0.244 + 0.194 =		0.456 m ³
運搬 (ダンプ 2t積)	=		0.456 m ³
アスファルト殻撤去工 (運搬、処分)	=		1 式
	(舗装打換え工)		
運搬	0.824 =		0.824 m ³
濁水処理工 (運搬、処分、5cm)	=		1 式
	舗装打換え工の算式より		0.021 m ³
運搬台数 (2t [m ³]:1台)	=		1 台

